

山梨中央水産株式会社 SDGs宣言

当社は「安心・安全・山梨県の生鮮流通を賄い、地域の食文化を継承する」を経営理念として、「持続可能な開発目標（SDGs）」の達成に貢献し、持続可能な社会の実現に努めます。

2023年7月

山梨中央水産株式会社 代表取締役 仙洞田 寿

SDGsの達成に向けた取組み

水産資源の「富士の介」の活用

山梨県水産技術センターが開発した「富士の介（キングサーモンとニジマスの交配種）」の販路拡大に貢献します。

《主な取組内容》

- ・地元水産資源を活用した地域貢献
- ・「富士の介」の普及を通じた山梨県の養殖業活性化への寄与
- ・配送業者と連携した「富士の介」の情宣
- ・関連会社による地元産品のネット販売



働きやすい職場環境の整備

若手からベテランまで社員全員が生き生きと活躍でき、また、安心して働ける職場づくりに取り組みます。

《主な取組内容》

- ・ハラスメントを禁止する旨を就業規則に明記
- ・労働時間短縮と深夜労働者への健康的配慮
- ・危険業務の周知と労働災害の防止策徹底
- ・女性活躍の推進に注力
- ・資格取得における費用の補助



安心・安全な魚介類の提供

食の安全を第一とし、お客様の健康を守るために、衛生管理、品質管理を徹底しております。

《主な取組内容》

- ・HACCP対応の加工システム
- ・安全な魚介類を提供する仕入れ先の確保
- ・お客様の声を取り入れた業務改善の実施
- ・廃棄物の適正な処理
- ・フードロスの削減に向けた端材の有効活用



地域社会への貢献

お客さま・従業員・地域コミュニティなど様々なステークホルダーとの共創を通じて、持続可能な地域社会の実現に貢献します。

《主な取組内容》

- ・地元人材の積極採用
- ・養殖業活性化に伴う地域雇用の創出
- ・山梨県と災害時の水産加工品などの提供に関する協定を締結し、食料を物資拠点や避難所に供給できる体制を整備



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

・貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。